

各位

中野区保健所長

中野区感染症発生動向調査情報集計結果の送付について

中野区の平成30年第4週(1月22日～1月28日)分情報、東京都・全国情報を下記のとおり送付いたします。中野区分につきましては最新の情報を提供しております。なお、速報性を優先していますので調査結果によっては、後日、情報が訂正されることがあります。

記

1 中野区集計

- ① 全数届出患者数一覧(中野区届出分)
- ② 定点報告疾患集計(中野区届出分)
- 2 東京都感染症情報センター 感染症週報(第3週)
- 3 厚生労働省/国立感染症研究所 IDWR感染症週報(第1週、第2週・抜粋)

区内定点よりの調査票通信(4週速報)

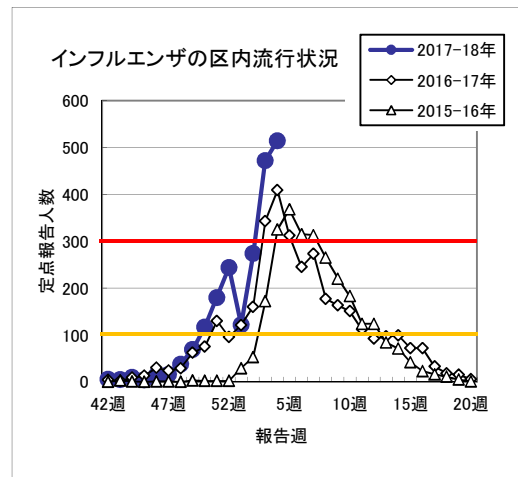
・インフルエンザ簡易検査の結果は、A型148人、B型360人、臨床診断6人、計514人、定点当り51.4人でした(小児科および内科インフルエンザ定点の合計)。

コメント

●インフルエンザの患者報告数は前週より更に増加し、引き続き警報開始基準値(定点当り30人)を大きく超えています(514人、定点当り51.4人)。

第5週に入った1月31日現在、小学校9校13クラス(B型10、A型3、不明2)、中学校5校14クラス(B型12、A型5、不明2)がインフルエンザ様疾患による学級閉鎖または学年閉鎖を行っています。このほか保育園1か所(ほぼB型)から新規のインフルエンザ集団感染報告がありました。

現在、インフルエンザB型とA型(AH1pdm09)が同時期流行しています。



●1月25日、東京都福祉保健局は、**都内のインフルエンザ患者報告数が第3週(1/15～1/22)において急速に増加し、「流行警報基準」を超えたと発表しました。**学校等における臨時休校措置(学級閉鎖等)の報告も前週から大幅に増加し、大きな流行となっています。

(流行警報基準値:30人/定点を超えた全ての保健所の管内人口の合計が、東京都の人口全体の30%を超えた場合。)

インフルエンザの予防、拡大防止に、より一層注意するとともに、感染が疑われる場合には、早めに医療機関を受診し、体調管理にも十分に気をつけてください。

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点報告数が更に増加しています(22人、定点当り3.7人)。

○今週、2類の全数届出として結核が2人報告されました。患者さんは70歳代の男性(無症状病原体保有者)、および80歳代の男性(肺結核および結核性胸膜炎、喀痰塗抹陽性)です。

○今週、5類の全数届出として梅毒が2人報告されました。患者さんはいずれも40歳代の男性(無症状病原体保有者)で、異性間性的接触が原因とされています。

中野区感染症発生動向調査週報

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/402000/d001703.html>

①-1 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 一類から四類感染症まで

分類	疾病名	2017年 報告数	1週	2週	3週	4週	2018年 報告数
一類	エボラ出血熱						
	クリミア・コンゴ出血熱						
	痘そう(天然痘)						
	南米出血熱						
	ペスト						
	マールブルグ病						
二類	ラッサ熱						
	急性灰白髄炎						
	結核	82			1	2	3
	ジフテリア						
	重症急性呼吸器症候群(SARS)						
	中東呼吸器症候群(MERS)						
三類	鳥インフルエンザ(H5N1)						
	鳥インフルエンザ(H7N9)						
	コレラ						
	細菌性赤痢						
四類	腸管出血性大腸菌感染症	15					
	腸チフス						
	パラチフス						
	E型肝炎						
	ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)						
	A型肝炎						
	エキノコックス症						
	黄熱						
	オウム病						
	オムスク出血熱						
	回帰熱						
	キャサヌル森林熱						
	Q熱						
	狂犬病						
	コクシジオイデス症						
	サル痘						
	ジカウイルス感染症						
	重症熱性血小板減少症候群(※注)						
	腎症候性出血熱						
	西部ウマ脳炎						
	ダニ媒介脳炎						
	炭疽						
	チクングニア熱						
	つつが虫病						
	デング熱						
	東部ウマ脳炎						
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)						
	ニパウイルス感染症						
	日本紅斑熱						
	日本脳炎						
	ハンタウイルス肺症候群						
	Bウイルス病						
	鼻疽						
	ブルセラ症						
ベネズエラウマ脳炎							
ヘンドラウイルス感染症							
発疹チフス							
ポツリヌス症							
マラリア							
野兔病							
ライム病							
リッサウイルス感染症							
リフトバレー熱							
類鼻疽		1					
レジオネラ症		1					
レプトスピラ症							
ロッキー山紅斑熱							

※注: 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

①-2 全数届出患者数一覧(中野区届出分) 五類感染症

分類	疾病名	2017年 報告数	1週	2週	3週	4週	2018年 報告数
五類	アメーバ赤痢	3					
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1					
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症						
	急性脳炎						
	クリプトスポリジウム症						
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1					
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2					
	後天性免疫不全症候群	13			1		1
	ジアルジア症						
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						
	侵襲性髄膜炎菌感染症						
	侵襲性肺炎球菌感染症	3					
	水痘(入院例に限る)						
	先天性風しん症候群						
	梅毒	22	1	1		2	4
	播種性クリプトコックス症						
	破傷風						
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						
	百日咳	-					
風しん	1						
麻しん							
薬剤耐性アシネトバクター感染症							

② 定点報告疾患集計(中野区分)

定点種別	疾病名	2017年 報告数	1週	2週	3週	4週	2018年 報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	3692	122	274	472	514	1382
小児科	RSウイルス感染症	242					
	咽頭結膜熱	230	2	1		2	5
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	734	4	13	21	22	60
	感染性胃腸炎	2546	26	61	78	52	217
	水痘	180	7	4	1	3	15
	手足口病	1077		2	1	1	4
	伝染性紅斑	79	1	1	2		4
	突発性発疹	228	1	5	7	3	16
	百日咳		-	-	-	-	-
	ヘルパンギーナ	190					
	流行性耳下腺炎	95	3			1	4
	不明発疹症	8					
	MCLS(川崎病)	6					
眼科	急性出血性結膜炎	1					
	流行性角結膜炎	24		1		1	2
基幹	細菌性髄膜炎						
	無菌性髄膜炎						
	マイコプラズマ肺炎						
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)						
	感染性胃腸炎(※注)						

※注:病原体がロタウイルスであるものに限る。

中野区の定点

インフルエンザ定点数	10	10	10	10	10	10
小児科定点数	6	6	6	6	6	6
眼科定点数	1	1	1	1	1	1
基幹病院定点数	0	0	0	0	0	0
性感染症(STI)定点 [月報]	2	2	2	2	2	2